

平成23年政事業レビューシート (環境省)

事業名	アスベスト飛散防止総合対策費		担当部局庁	水・大気環境局		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成10年		担当課室	大気環境課		大気環境課長 山本 光昭			
会計区分	一般会計		施策名	3-1 大気環境の保全 (酸性雨・黄砂対策を含む)					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	「石綿による健康被害の救済に関する法律案及び石綿による健康等に係る被害の防止のための大気汚染防止法等の一部を改正する法律」		関係する計画、通知等	環境基本計画 アスベスト問題に係る総合対策(「アスベスト問題に関する関係関係会合」決定)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	肺の中に入ると、肺がんや悪性中皮腫等の疾病を引き起こすおそれのあるアスベストによる、国民の健康被害の未然防止対策を推進する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	環境大気中におけるアスベストのモニタリングについて、全国でモニタリングを実施し、アスベストによる大気汚染の状況を把握する。また、我が国がこれまで培ってきた技術や対策等の経験を活かして、各国におけるアスベスト対策の施策展開を支援し、国際貢献を行う。								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求			
	予算の状況	当初予算	56	58	54	49	48		
		補正予算	0	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0	0			
		計	56	58	54	49	48		
	執行額		50	43	45				
執行率 (%)		89.3%	74.1%	83.3%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	アスベスト大気濃度が暫定基準値:10f/lを下回った地点数。		成果実績	地点	147	141	調査中	0	
			達成度	%	98.7%	99.3%	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	アスベスト大気濃度調査実施地点数		活動実績 (当初見込み)	地点	149	142	調査中	— 150	
単位当たりコスト	220,648(円/地点)		算出根拠	平成21年度のモニタリング業務の契約総額(※)/モニタリング地点数(※)検討会等費用含む					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	職員旅費	1	1						
	政府開発援助環境保全調査費	10	9	事業の一部見直し等により要求額を減額					
	環境保全調査費	33	33						
	環境保全調査等地方公共団体委託費	5	5						
	計	49	48						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>今後、建物の老朽化に伴いアスベストを使用した建築物の解体の増加が確実に becoming ことから、建築物の解体現場等を含めた全国の          大気濃度調査を引き続き実施するとともに、科学的知見や技術の進歩を踏まえ、近年の社会情勢に対応した測定方法等を適宜見直して          いく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>継続事業であり、ここ数年の予算額もほぼ横ばいとなっている。更なる削減のために事業内容を見直すこと。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>事業の一部見直し等により要求額を減額。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

※平成22年度実績を記入

環境省 45百万円

アスベストによる国民の健康被害の未然防止を推進する。

①アスベスト濃度モニタリング事業

【一般競争】

A. 日新環境調査センター 11百万円

アスベストの大気濃度調査に関する検討会の実施及び測定手法の検討等を行う。

【一般競争】

B. 日新環境調査センター 2百万円

走査電子顕微鏡によるアスベスト濃度測定を実施する。

【一般競争】

C. 日新環境調査センター 16百万円

アスベスト濃度の実測調査を行う。

【随意契約】

D. 日本環境測定分析協会 1百万円

平成21年度において策定したアスベストモニタリングマニュアルの普及・啓発のための説明会を行う。

【随意契約】

E. (財)上越環境科学センター 1百万円

平成21年度アスベスト大気濃度調査業務において、確認が必要とされた検体を電子顕微鏡法によって再分析を行い、アスベストの同定、

【随意契約】

F. (株)ノルド 1百万円

環境省関連施設におけるアスベスト使用状況

②アスベスト飛散防止対策調査事業

【一般競争】

G. (社)日本作業環境測定協会 1百万円

平成21年度に実施したデジタル粉じん計の性能調査及び石棉整形板の飛散実態調査結果を踏まえ、マニュアル改訂の検討を行う。

③アジア諸国における石棉対策技術支援事業

【総合評価】

H. (株)ノルド 11百万円

アジア諸国に対して、技術や情報の提供等により石棉対策に関する支援を行う。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の金  
 額が支出されて  
 いる者について  
 記載する。費目  
 と使途の双方で  
 実情が分かる  
 ように記載)

A. 日新環境調査センター			G. (社)日本作業環境測定協会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	検討会の開催、ヒアリング調査	11	雑役務費	マニュアルの改訂	1
計		11	計		1
B. 日新環境調査センター			H. (株)ノルド		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	サンプリング、アスベスト濃度分析	2	雑役務費	専門家派遣等	11
計		2	計		11
C. 日新環境調査センター					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	サンプリング、アスベスト濃度分析	16			
計		16	計		0
D. 日本環境測定分析協会					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	アスベスト分析	1			
計		1	計		0
E. (財)上越環境科学センター					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	サンプリング費、ダイオキシン類濃度分析費	1			
計		1	計		0
F. (株)ノルド					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	使用状況の調査	1			
計		1	計		0

支出先上位10者リスト

A	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日新環境調査センター	アスベストの大気濃度調査に関する検討会の実施及び測定手法の検討等を行う。	11	5	76.2%

B	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日新環境調査センター	走査電子顕微鏡によるアスベスト濃度測定を実施する。	2	5	27.7%

C	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日新環境調査センター	アスベスト濃度の実測調査を行う。	16	5	60.8%

D	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本環境測定分析協会	平成21年度において策定したアスベストモニタリングマニュアルの普及・啓発のための説明会を行う。	1	5	95.2%

E	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)上越環境科学センター	平成21年度アスベスト大気濃度調査業務において、確認が必要とされた検体を電子顕微鏡法によって再分析を行い、アスベストの同定、検証を行う。	1	5	83.7%

F	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ノルド	環境省関連施設におけるアスベスト使用状況追加調査を行う。	1	5	99.3%

G	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)日本作業環境測定協会	平成21年度に実施したデジタル粉じん計の性能調査及び石綿整形板の飛散実態調査結果を踏まえ、マニュアル改訂の検討を行う。	1	5	99.8%

H	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ノルド	アジア諸国に対して、技術や情報の提供等により石綿対策に関する支援を行う。	11	5	91.3%